



『覚・求・徹』

～ 校長室だより ～

令和5年9月1日

第7号

葛城市立白鳳中学校

それぞれ「挑」んだ夏休みから 次は「学」びの2学期へ いざ Play Learning !!

大変暑い38日間の夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートしました。夏休み中は、各部活動でコンクールや県大会、近畿大会、そして、全国大会への出場等めざましい活躍がありました。文化祭の準備を頑張っている生徒、赤ちゃんとふれあい交流会に参加した生徒、葛城市こども議会へ向けて白鳳中の代表として挑んだ生徒会役員、御所市水平社博物館へ現地学習会に参加した2年生の学級役員と有志、多くの生徒がさまざまなことに「挑」んだ夏休みでした。1学期の終業式で「難しいことでなくて良いので自分で決めたことを自分の意思でやる」という話をしました。生徒のみなさんが38日間の夏休みで「挑」んだことを教えてください。

2学期はみんなが楽しみにしている文化祭や体育祭、音楽会などの行事があります。また、「学」びの秋として将来の進路についても考え、学力を伸ばしていく時でもあります。

PTA広報でも紹介した「Play Learning」は、「心から楽しく学ぶこと」を意味します。勉強を面白がって (interesting) ください。分からないことがわかる、できなかったことができる、「学」ぶというのは、本来、おもしろく、楽しいものです。「Play Learning」まさに、みんなが心から楽しく学ぶことができることが「自立」につながり、「自己実現」につながるものです。

ぜひ、この2学期、机の上の勉強だけでなく、仲間とのさまざまな行事、活動での「学」びも含めて、みんなが自分の目標や夢を大切にしながら、自分らしさを大いに発揮してくれることを期待しています。

(2学期始業式辞より抜粋)

Play Learning



↑ 磐城児童館でのふれあい交流会



↑ 新庄庁舎でのこども議会

窪田議長、石田議員、吉村議員



↑ ちゃんこ鍋コンテストに

チャレンジ! 女子バスケット部

→ ドイツスポーツ団との交流会



みんなの
38日間の
チャレンジは
何ですか?

→ 2年生現地学習会



8/31 平和講演会 沖縄戦を考える～「命どう宝」「平和と人権」 崎浜盛喜さん



沖縄出身の崎浜さんから沖縄戦の現実を学ぶとともに「私たちが今、平和の実現に向けて何ができるか」ということを考えさせられるお話でした。

9/1 防災の日

本日、9/1は「防災の日」です。1960年に定められ、地震や風水害に対する防災意識を高めることを目的に定められました。私たちが事前に行えることは、予測不能の避けられない自然災害に対して普段から危機意識を持つことです。ぜひ、普段の生活を振り返ってみてください。